

2015年4月7日

国際農業経済学会 (IAAE) 報告者に対する JB 賞授与希望者募集のお知らせ

日本農業経済学会国際交流委員会

日本農業経済学会では、若手会員の国際農業経済学会 (IAAE) 大会への積極的参加と学術交流を奨励することを目的として、「JB 賞」*を設けています。

本年度は、今年 8 月にミラノで開催される国際農業経済学会 (IAAE) にて、報告 (ポスター報告を含む) のアクセプトをされた若手会員を対象に、(少額ながら) その渡航経費の補助として JB 賞が授与されます。

助成対象者の条件、助成額等の詳細は以下の通りです。

- 日本農業経済学会の若手会員であること (若手会員とは、IAAE 大会時点で、満 40 歳未満、かつ日本農業経済学会入会后 1 年以上経過した者を指す)。
- 国際農業経済学会大会において、筆頭報告者となっている報告 (オーラル発表もしくはポスター発表) が受理されかつ報告を行うこと。
- 助成額は、1 件 10 万円を上限とする。また国際農業経済学会大会毎の助成総額は 30 万円を上限とする。助成対象者が多数にのぼる場合には、該当人数で等分し、1,000 円未満の端数がある場合にはその額を切り捨てた額を支出する。
- なお、本助成は複数回受けることができない。

本助成の有資格者で補助を希望する若手会員は、以下の内容を添えて、**5 月 31 日までに**、日本農業経済学会事務局 (担当: 武石) へ、メール (アドレス: aesj@aafs.or.jp) にて申請をして下さい。

【記載事項】

- 氏名、会員番号、所属名および所属先住所、連絡先のメールアドレス
- ペーパー (又はポスター) のタイトル
- IAAE からのペーパー (又はポスター) 報告受理通知状 (pdf コピー)

*JB 賞とは: 2011年6月、国際農業経済学会・日本支部 (IAAE-JB (Japan Branch)) の解散により、当該支部の基金を日本農業経済学会が承継した。これに伴い、日本農業経済学会が基金を管理し、国際農業経済学会において報告する若手会員に対して、その参加費 (登録料、旅費、滞在費等) を一部助成することとなった。助成金の名称はこれまでの日本支部における運営方法を引き継ぐという趣旨を踏まえ、「JB 賞」とし、日本農業経済学会国際交流委員会が実務に当たっている。